

アスベスト対策特集

日本石綿対策技術協会の活動について

日本石綿対策技術協会(ACA-Japan)理事 豊口敏之

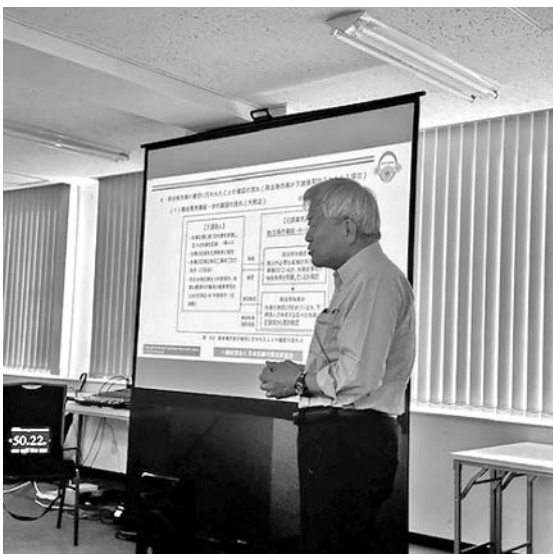


写真1 石綿対策工事要点講習会の様子

2. 石綿対策工事要点講習会の開催

1. はじめに

2023年6月30日に石綿工事の施工管理技術者のスキルアップと将来的な資格制度の立ち上げを目指して「一般社団法人日本石綿対策技術協会」を設立した。

要性が高まる中、不適切な工事作業による問題が発生しているのが現状である。石綿対策工事に関わる事業者や個人に対しての教育や研修、災害現場での支援等、本協会の現在の活動内容、石綿対策工事における現状の課題や今後の協会の取り組み等について紹介する。

石綿工事施工管理技術者のスキルアップと

将来的な資格制度の立ち上げを目指して



写真2 「アスベスト対策工事監視モニタリング技術者研修」では座学と現場での実地研修を実施した



写真3 能登半島地震で被災した建物



要請、原因特定、改善提案、効果確認、再開承認まで対応できるアスベストコンサルタントを育成することを目的としている。

従来の研修は座学中心のもので、実際の現場での調査経験を積める機会が少なかったことを踏まえて、本研修では座学と併せて実地研修(工事中の監視、完了検査等)を実施し、より具体的な監視方法を体験できるようにした。今年度は堺市の石綿対策工事現場での実地研修を含む下記内容での研修を実施した。

○座学講習(1日間)
①自身に対するばく露防止
②計画書図面および作業基準と現場実地記録簿
③作業区における飛散防止措置の確認
④吸着ポンプ式デジタル粉じん計の使用法
⑤集じん・排気装置の点検方法・体験学習
⑥発注者等への説明資料並びに毎日の作業終了時のチェックポイント
○実地研修(2日間)
本研修は次年度以降も継続して実施し、適切な現場監視

現場への専門家派遣等を行った。今後も、自治体からの同様の要請には二工夫があると考へており、現場監視のできるアスベスト対策工事監視モニタリング技術者の育成が急務である。前述の研修を通じて技術者を増やし、多くの自治体に対してアスベスト対策の支援ができる体制を構築していきたい。

協会では自治体への石綿対策支援として職員向けの石綿対策、上記の他に工事に関するコンサルタントの他に行政向けの講習会を実施している。24年は新行政区からの依頼で以下の内容で「石綿対策技術者講習会」を開催した。

○講習内容
・石綿対策の基本と施設管理について(75分)
・石綿対策工事の課題(60分)
・石綿関連情報の検索方法について
※「現場監視」「施設管理」「管理計画」「工事発注」の業務に携わる区職員が対象。今後も自治体からの要望に応じた講習会の実施等の対応を継続していく。

6. その他の活動
協会として講習会の講師依頼、環境省検討会への委員としての参加等の活動を実施している。

24年度の主な活動内容を以下に紹介する。

・公費解体に係る石綿飛散防止対策研修会「公費解体における石綿除去作業の注意点」講師対応(環境省、石川県)
※石川県構造物解体協会会員および石川県の自治体職員が対象。
・24年度大気環境研修「石綿飛散防止対策(施工・管理)」講師対応(環境省)
※政治担当者向けの講習。
・北海道アスベストセミナー「アスベスト除去工事の標準工法(施工管理)」講師対応
※自治体向けの研修会
・アスベスト大気濃度調査検討会の委員対応(環境省)
今後も協会外からの各種要請に対して協会の特徴を生かして積極的に対応していく。

7. 今後の活動内容
23年10月より建物調査や石綿分析については資格者による対応が義務付けられた。一方、建物の解体や改修等における石綿対策工事のニーズが高まる中、日本国内では石綿対策工事についての専門的知識を持った施工監視技術者の資格制度はまだ確立されていないのが現状である。多くの現場で多くの事業者が関わることとなり、適切な現場管理がなされず不適切な工事対応や石綿漏洩の事例も散見される。

「一般社団法人日本石綿対策技術協会」
URL: <https://www.aca-japan.or.jp/>
住所: 〒101-0051 東京都千代田区神田神保町二丁目2番地31 ヒューリック神保町ビル4階
電話: 03-6630-6623
メールアドレス: contact@aca-japan.or.jp
担当: 亀元、豊口

人命や社会問題に関わるアスベスト、だからこそ「実績あるプロ」の調査を。

さまざまな健康被害の原因となるアスベスト(石綿)。
社会を揺るがす問題発覚を経て法規制が厳格化された一方、あまり周知されていない状況です。
私たち「都分析」は、全国の解体・改修工事の調査やアドバイスを実施し、大企業からゼミナーを依頼されるプロフェッショナル集団。
現場に関わる人や環境の安全を確実に保証する、高精度の調査サービスを「これからの時代のスタンダード」として提供してまいります。

01 20年超の実績とノウハウ

石綿障害予防規則制定前から長きに渡りアスベスト分析を行ってきた株式会社サン・テクノスから独立し、アスベスト調査の専門会社。実績に裏打ちされた分析調査で多くのお客様にご満足いただいております。「出会えて良かった」とお客様が笑顔になれることを願っています。

実績は、全国地域の工務店様から、ハウスメーカーや、大手建設会社、木材建材企業、ビル管理企業や、家電量販店の電気業社、化学繊維、住宅建材メーカーや、総合化学メーカーのケミカル事業所、ほか商業空間企画企業など。

02 詳細・正確な分析結果

従業員知識の豊富さ、及び信念を持って分析結果を報告書にまとめ、発行いたします。国の標準証明書に沿った形式の報告書のため安心です。また、分析結果報告書だけでなく、事前調査結果報告書も発行いたします。この報告書は解体等工事の現場に搬入直ぐ必要があり、工事終了後3年間の保存が必要となります。

※石綿障害予防規則(第3条第5項)に基づく事前調査における石綿分析結果報告書

03 知識・経験の豊富な有資格者による分析

分析資格制度の当初から参加する、経験豊富な有資格者が分析を行います。社長は調査・採取・分析・測定豊富な経験を持ち、現在は講師や公的資格の採点者として、業界の最前線で活躍しています。過去の実績をご存じのお客様、既存のお客様からの紹介でご依頼を多くいただいております。再依頼率が高いことが特徴です。

建物の解体・改修工事に不可欠なアスベスト調査はMIYABUNへ。

まずはホームページをご覧ください
<https://miyako-bunseki.co.jp/>

株式会社サン・テクノス 06-6167-5010
〒534-0015 大阪本社 : 大阪府大阪市都島区善源寺町2-3-16・2F
大阪分析室 : 大阪府大阪市都島区善源寺町2-8-23



一般社団法人 日本石綿対策技術協会

本協会は「新たな石綿による被害の発生を防止をするため、適正な石綿対策工事に関する知識及び技術を有する施工管理技術者及び優秀な技能を有する作業者を育成し、これらの者が活躍できる場を創出すること」を目的に令和5年6月30日に設立されました。

事業内容

- (1) 石綿対策工事等に係る調査研究、技術開発及び啓発普及等に関する事業
- (2) 石綿対策工事等に係る講習会等に関する事業
- (3) 石綿対策工事等に係る資格認定等に関する事業
- (4) 石綿対策工事に係る優良企業認定に関する事業
- (5) 企業等に対する石綿対策工事に係る指導助言に関する事業
- (6) 正会員に対する石綿対策工事に係る情報伝達及び情報交換等に関する事業
- (7) 国、地方自治体及び国内外の関連学協会等との情報交換等に関する事業
- (8) 災害発生時の石綿対策工事等に係る国及び自治体等への支援・協力に関する事業
- (9) 石綿対策工事等に係る書籍等の出版に関する事業
- (10) その他本協会の目的を達するために必要な事業

【お問い合わせ先】

一般社団法人日本石綿対策技術協会

住所: 〒101-0051 東京都千代田区神田神保町二丁目2番地31
ヒューリック神保町ビル4階
電話番号: 03-6630-6623 E-mail: contact@aca-japan.or.jp
担当: 事務局 亀元、ラウ

※協会の詳細と会員情報は

下記URLを参照ください

<https://www.aca-japan.or.jp/>